

自己評価報告書

平成23年4月28日現在

機関番号：13201

研究種目：若手研究 (B)

研究期間：2008～2011

課題番号：20730330

研究課題名(和文) 不登校の居場所づくりにみる現代コミュニティ形成——シカゴ学派社会学からの出発

研究課題名(英文) Community formation in modern society in the case of the *ibasyo* for school non-attendant students——From the perspective of the Chicago school of sociology

研究代表者

高山 龍太郎 (TAKAYAMA RYUTARO)

富山大学・経済学部・准教授

研究者番号：00313586

研究分野：社会学

科研費の分科・細目：社会学

キーワード：不登校 居場所 コミュニティ シカゴ学派 ひきこもり

1. 研究計画の概要

子どものありのままを受容しようとする不登校の居場所は、一種のコミュニティを目指して運営されている。しかし、そこでは、「コミュニティとアソシエーション」「引き込みと押し出し」という二つの矛盾する要素が葛藤している。本研究では、複数の居場所のフィールドワークをとおして、実際の不登校の居場所が、これらの矛盾する要素をどのように調停しながら運営しているのかを、外部社会との関係から具体的に明らかにし、理論化する。その際、シカゴ学派社会学のコミュニティ研究を応用する。本研究の知見は、不登校支援の有効性が認められている居場所の運営を容易にし、さらに、社会的弱者の社会的統合を促進させる政策に寄与できる。

2. 研究の進捗状況

「ありのままに居られること」を目指す不登校の居場所は、「他律的な場である学校で自信を失った子どもが自律性を回復する場」と位置づけられる。こうした自律性とは、「自分の人生を生きている」という感覚のことであり、これまでも自己肯定感などの言葉で表されてきた。

居場所における自律性の回復には、以下の4段階が考えられる。不登校の苦しみは、「大人によって設定された他律的な目標の達成を求められていながら、それを実現できないために自己を否定する」という期待水準と実現水準の不一致(アノミー)にある。したがって、第1段階は、「学校に行くという大人が定めた目標を無効化し、目標達成できていない自己を肯定する」となる。そのために居場所は世間的な価値観から隔絶されている必要があり、そうした空間に引きこもること

で十分に休息することが推奨される。第2段階は、「何かに夢中になって、『うれしい・たのしい・おいしい』などの肯定的な感情を仲間と共有する」である。その具体的な活動は、自己目的的な「遊び」である。第3段階は、「子ども自らが目標を設定し、その実現に向けて努力する」である。発表会に向けて自分の好きな音楽や演劇の練習をすることが、その代表例になる。第4段階は、「自分たちの居場所の維持・運営に携わる」である。具体的には、ミーティングに参加して、日常の活動やイベントを企画したり、皆がすごしやすいようにルールづくりをおこなったり、経営に参画したりすることなどが該当する。

これらの4段階は、同時並行におこなうことが難しい。そのため、空間や時間で分けをおこなったり、自由参加にしたりして、調整している。また、居場所、フリースペース、フリースクール、デモクラティックスクールなどの呼び方は、この4段階のどこに力点があるかを反映している。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

4. 今後の研究の推進方策

これまでと同様の研究活動をさらに速度を上げて進める。本研究の最終目標は、不登校の居場所づくりに関するモノグラフを執筆することなので、できるだけ早く下書きを執筆し、研究の不十分な点について再調査をおこなう。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕（計0件）

〔学会発表〕（計5件）

- ① 高山龍太郎、「不登校の居場所づくりをめぐる困難」、日本社会学会大会、2010年11月6日、名古屋大学
- ② 高山龍太郎、「不登校の居場所で何がおこなわれているか」、日本教育社会学会大会、2010年9月18日、関西大学
- ③ 高山龍太郎、「不登校の居場所活動におけるスタッフの職務——ある事例から」、日本社会学会大会、2009年10月11日、立教大学
- ④ 高山龍太郎、「初期シカゴ学派社会学のパーспекティブ——第1次的関係と第2次的関係のせめぎ合い」、関西社会学会大会、2009年5月23日、京都大学
- ⑤ 高山龍太郎、「連帯と公的統制機構のせめぎ合い——シカゴ学派社会学の根本関心」、日本社会学会大会、2008年11月23日、東北大学

〔図書〕（計0件）

〔産業財産権〕

○出願状況（計0件）

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況（計0件）

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

〔その他〕

なし